



GIFA は Gujo Hachiman International Friendship Association の略です

# Vol.49

発行  
郡上八幡国際友好協会

## 「コロナ禍、たくさんの笑顔に感謝！」

会長 辻 治美

令和二年度に続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和三年度総会は書面決議とさせて戴きましたところ、会員の皆様にご協力頂き全ての審議事項にご承認を戴くことができました。ここに報告させて頂きます。

今年の夏はコロナ禍、東京オリンピック・パラリンピックから多くの感動と勇気を戴くことができました。様々な困難の中、工夫と努力を重ね、手を取り合っ

できる事があるのではないのでしょうか？ 本年の二つの交流事業「岐阜大学サマースクール」と「UOW Colleague 香港（旧香港城市大学）の受入」はリモートで開催する事ができました。手探りの中、岐阜大学と岐阜県世界青年友の会のご指導とご協力の下、郡上ならではの「地域の自然・歴史・文化・郡上おどり」

の紹介、小学校交流等実施する事ができました。海外の学生さん達も大変楽しんでくださったようです。学生さん達、小学生達、地域の皆さん、スタッフ、皆さんの笑顔が心に残ります。これも偏にご協力くださった創作折紙講師の水野政雄先生、郡上おどり八幡おはやしクラブの皆様、郡上藍染の渡辺染物店様、相生小学校と地域の皆様のお陰様と心から感謝申し上げます。

### 令和3年度 郡上八幡国際友好協会総会議決結果

会員数68名に対し、書面表決者50名が集まりましたので、総会成立条件である3分の2以上の出席（書面表決者を出席者とみなす）を満たす結果となりました。議題につきまして、下記の通りご報告します。

#### 記

#### 【議案】

第1号議案 令和2年度事業報告書及び決算について 〈全員承認〉

第2号議案 令和3年度事業計画（案）及び予算（案）について 〈全員承認〉

#### 【結果】

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

以上

ご協力くださった創作折紙講師の水野政雄先生、郡上おどり八幡おはやしクラブの皆様、郡上藍染の渡辺染物店様、相生小学校と地域の皆様のお陰様と心から感謝申し上げます。本年度後半の事業もできる事を工夫しながら実行して行くと思っております。興味ありの方は是非活動にご参加ください。本年度もどうぞ宜しくお願い致します。

## 法人会員一覧

敬称略・順不同

- (株)大原林産
- (株)カー・ポート・マドカ
- (株)木越組
- (有)キング
- 郡上八幡ホテル積翠園
- 郡上合板(株)
- 郡上板金企業組合
- (一財)郡上八幡産業振興公社
- 国際ソロプチミスト岐阜-郡上

- (株)三栄コンサルタント
- 庄村学習塾
- 十六銀行(株)八幡支店
- (株)高垣組
- (株)大日造園土木
- (有)トップス
- N.A.O 明野高原キャンプ場
- 八幡信用金庫
- 八幡病院

- ベイホックトラベル(株)
- 堀谷医院
- 松田土木(有)
- (株)丸芳組
- (株)ミノグループ
- ムトウ工業
- (株)ヤマシタパッケージ
- 株式会社水のまち郡上八幡 流響の里

岐阜大学夏季短期

# Summer School

郡上プログラム

リモートで開催しました!

2021年6月30日~7月1日



二〇二一年度は初のリモートでの開催となりました。本来なら実際に郡上八幡の街並みを散策し、サンプル体験、郡上藍染め、茶道、剣道、現地の小学校にて交流といった体験をして頂くのですが、リモートでは出来ないで、少しでも郡上八幡を身近に感じてもらうために、様々な工夫が求められました。リモートでただ顔を見て言葉を交わすだけでは伝わりづらい部分もあるため、事前に映像を撮影し、動画も使

いながら交流を行う事となりました。まずは、本番で流す映像制作として、郡上八幡の観光名所や街並み、郡上八幡の産業であるサンプル体験を実際行っている姿、郡上おどりの映像と演奏に使われる楽器の説明等を撮影しました。

現地の小学校としての交流ですが今回は郡上市立相生小学校にお願いしました。五、六年生約四十名の児童達に参加して頂き、普段の学校生活や日本の小学校の風習

発行 月間 2021年(令和3年)6月3日 木曜日

## 郡上おどり 留学生に届け

### 今夏、岐阜大オンライン交流

岐阜大サマースクールに参加した外国留学生のホームステイ長年に行方不明なれ、郡上八幡町の伝統文化を伝える郡上八幡国際友好協会は、オンラインで海外の大学生に郡上の魅力を伝える。新型コロナウイルス感染症の影響で海外への移動が困難な中、郡上八幡町の魅力を伝える動画を作成し、郡上八幡町の小学生や中学生に配信する。郡上八幡町の魅力を伝える動画を作成し、郡上八幡町の小学生や中学生に配信する。

夏は1950年から毎年、日本語学校サマースクールの開催。今年も7月1日(日)から7月7日(日)まで、郡上八幡町の魅力を伝える動画を撮影し、郡上八幡町の小学生や中学生に配信する。

郡上八幡町国際友好協会(代表 佐藤 隆)は、撮影された動画は、郡上八幡町の魅力を伝えるだけでなく、郡上八幡町の歴史や文化についても伝える。郡上八幡町の魅力を伝える動画を作成し、郡上八幡町の小学生や中学生に配信する。

郡上八幡町国際友好協会(代表 佐藤 隆)は、撮影された動画は、郡上八幡町の魅力を伝えるだけでなく、郡上八幡町の歴史や文化についても伝える。郡上八幡町の魅力を伝える動画を作成し、郡上八幡町の小学生や中学生に配信する。

1日目  
文化交流

等の紹介を中心に交流するといった内容です。こちらも事前に映像を制作し児童達と言葉交えての交流といった内容で準備が進められました。

打ち合わせには、リモートのホストとなる岐阜大学の先生方も小学校に訪問し、通信環境や当日の段取りも含め打ち合わせを数回行いました。初めてのリモート開催となりますので、万全の準備を行いました。僅かながらの不安を残し本番を待ちました。

今回の留学生は五名(アメリカ1名、マレーシア4名)、岐阜大学からは土谷教授、大橋助教が前日から郡上八幡に入り会場設営、相生小学校との最終打ち合わせを行い、いよいよ岐阜大学夏季短期サマースクール郡上プログラム一日目を迎えました。会場は満州屋で行い、郡上八幡国際友好協会のメンバーは浴衣を着て参加しました。



最初は事前に撮影した郡上八幡の街並み、観光名所、郡上八幡城の映像を流し、郡上八幡

がどういった町なのかを紹介しました。産業としては食品サンプルの紹介をしました。

留学生のところには事前に食品サンプルを送ってあるので、実際に手に取って見て頂き作成した時の映像を流し、どのように作られているのかを説



明しました。それ以外では伝統工芸品である郡上藍染めの説明、事前に送った手拭いを手に取って様々な使い方を紹介しました。首から掛けたり、頭に巻いたり、ハチマキにしたり、留学生の一番の好みはハチマキで、終始頭に巻き付けて参加してくれました。また、遊童館の水野政雄先生が作る折り紙による造形作品、紙コップや紙皿を使った簡単クラフトの作成映像を見て、全員で実際に作品を制作しました。最後には郡上おどり

八幡おはやしクラブ様協力のもと郡上おどりの踊り方を説明した映像を流し、モニター越しで全員一緒に郡上おどりをしました。



最後に郡上おどり



**2日目**  
**相生小学校**  
**との交流**

二日目は留学生と相生小学校との交流です。五、六年生約四十名の児童達が図書室に集まり、大画面の前に並んで座ります。大画面には留学生が一同に映り、児童達が話をする時は設置してあるカメラの前に移動して会話をします。タイムズです。岐阜大学の土屋教授が主導となって交流を進めていきます。

児童達は四、五人を1グループとし、ハグループが構成されました。各グループが



海外の大学生とオンラインで交流する児童ら  
＝郡上市八幡町相生、相生小学校

今夏はオンラインで開講中の岐阜大マースタールは、例年留学生のホームステイを受け入れている郡上市八幡町で小学校との合同授業を行った。海外の大学生と児童が、互いの文化を画面越しに紹介し合った。新型コロナウイルス感染症拡大による代替授業として、今年度はオンラインで開講している。例年は期間中の数日間、市内に滞在し、郡上おどりの講習会や地元児童との交流を行った。

例年受け入れを担当してきた郡上六幡国際友好協会が協力した。交流前日には協会の案内で事前収録した郡上おどりの地元観光スポットや伝統工芸の映像も披露。画面越しに踊りも楽しんだという。

合同授業は同市八幡町相生の相生小学校であり、五、六年生約40人が参加。児童が多方向端末で制作した地元紹介の映像を流し、学生生活も紹介。米田とマレーシアから参加した5人の大学生も、自国の小学校や文化について発表した。(浜田悠)

順番にカメラの前に移動し普段の学校生活の様子、郡上が日本のどこにあるか、日本では何が流行っているか、郡上の歴史文化等を発表しました。その後は留学生が一人ずつ自己紹介を中心に自分が大学で学んでいるカリキュラムの話、趣味の話、生活風習等の話をしました。最後には留学生と児童達とのフリートークで日本の食べ物何が好きか、マレーシア料理は食べた事があるか、どんなゲームが流行っているか、会場も大変盛り上がり、留学生と児童にとって貴重な体験が出来ました。例

年なら直接顔を合わせ挨拶や握手といったスキンシップをとる事が出来ます。授業以外でも留学生と給食を食べたり、昼休みに一緒に遊んだりと触れ合う機



会も多くあります。直接触れ合う事で得るものはありますが、SNSを多用している現在でその有効的な使い方を学ぶというのは、留学生や小学生の児童にとっても必要だと感じられました。

**二日間を通して**

二日間、初めてのリモート開催という事で、見通しはつきりしない中での開催でしたが、実際に行ってみると、顔を見て会話ができるので、



それ程の違和感はなくコミュニケーションも取れると感じました。今では仕事や会議でも多く使われているので慣れ親しみもあるのかもしれない。普段なら時間をかけて来日しないと味わう事が出来ない体験や経験がこの国から出来るというのはコロナ禍で見出した新しい「コミュニケーション」の形の一つです。しかし簡単に行えるものでもありません。今回の成功は岐阜大学の土谷教授と大橋助教といったファシリテーターの存在があるからです。ファシリテーターがプログラムの目的であるゴールに参加者を確実に導き、五人の留学生に平等に話を振りながら発言を促すといった能力が対面よりも必要となります。もちろん会話だけではなく、映像や説明書き等の資料を用意する必要もあります。通信環境の設備も求められます。今回は岐阜大学がホストとなり、相生小学校も通信設備が整っているのですが、問題はありませんでした。会場によっては準備が必要となります。あとは、国

外とリアルタイムでリモート繋ぐという事は時差も考慮しなくてはなりません。近隣国で時差が数時間であるなら大丈夫ですが、国によってはこちらが昼でも相手側では真夜中といった事もあります。こういった難しい課題も多くありましたが、無事に終わられたのもこの事業に携わった多くの人たちの尽力により支えられたからです。

郡上おどり八幡おはやしクラブ、相生小学校の皆様にも快く協力して頂き感謝の言葉しかありません。しかしながら、モニター越しでは伝わらない事も多々あります。来年こそは郡上に来て頂き、郡上の街並みを散策し、茶道や剣道といった文化、郡上藍染め等の伝統工芸に直接触れ、一緒に郡上おどりが出来る日を願っています。

## コロナ禍のオンライン郡上プログラム

岐阜大学 日本語・日本文化教育センター 教授 ● 土 谷 桃 子

1996年から一昨年まで一度も途切れることのなかった岐阜大学サマースクール郡上プログラムは、昨年初めて中止となりました。今年こそはと思っていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大は止まらず、今年もオンライン実施となりました。

GIFA様にホームステイ中止をお知らせしたところ、それに代わる何かをしましょうかとお申し出くださり、お言葉に甘えさせていただきました。学生に見せるための郡上各地の映像撮影については、候補地の選定から撮影当日まで多大なお力添えをいただきました。郡上おどりもお囃子クラブ様の生演奏で、ライブ感あふれる動画を撮影することができました。

相生小学校でのオンライン交流会では、児童の皆さんがタブレットを駆使して素晴らしい発表をしてくださいました。学生たちもできる限りの日本語でスピーチや質疑応答を頑張りました。

GIFAをはじめ郡上の皆様と本学の留学生との絆は、新型コロナウイルスごときに負けません。またぜひ学生とともにお邪魔させていただきます。

### 〈参加学生アンケートからコメントの抜粋〉

- 郡上おどりは楽しかったです。そして郡上の文化も勉強しました。私はこれまで知りませんでした。
- The most memorable experience for me is during the interaction with elementary school student. It's really nice to hear them talk about their city and school. (最も思い出に残る経験は、小学生たちとの交流です。小学生たちが町や小学校について話すのを聞くのは、本当に良かったです。)
- 郡上の踊りや日本食など、日本の文化についても学びました。素晴らしくて楽しかったです。
- It's a very good experience for me to learn more about Japan and Language. I hope I can study more about. 郡上の歴史場所 (日本と日本語について学ぶのはとても良い経験でした。郡上の歴史や場所についてもっと学びたいです。)

# 《《 岐阜県世界青年友の会事業協力 》》 University Of Wollongong (ウーロンゴン) (UOW) College Hong Kongの学生たちとの交流

2021.7.9



現地の学生が踊る姿

例年、GIFAではGWY事業の日本語研修と日本文化体験の目的で来日するUOW (旧香港城市大専上学院) 言語・コミュニケーション学部学生の受入をしています。しかしながら、コロナ禍で来日できず、昨年は中止となりました。今年度は、初めてオンライン交流を試みました。

GWYは、学生たちが日本語研修を行うと共に、岐阜県内文化、地場産業について学び生活などから得た岐阜県の魅力を香港から発信し、両国間の国際交流・友好を図ることを目的とし、交流事業をおこなっています。

一昨年度は、郡上での日本文化体験は、茶道体験、浴衣着付けと浴衣姿での市街散策、郡上おどり体験、スクリーン印刷体験などを実施しています。その中で、人気の郡上おどりを学生たちがオンラインで体験しました。郡上おどり八幡おはやしクラブに協力していただきました。郡上おどり「かわさき」「はるこま」だけでなく、お囃子に使われる楽器についてもお話しした

きました。GIFA役員とともに踊りの輪をつくり、香港の教室でも輪をつくり、踊りで交流をしました。(藤田)

## 〈UOW学生のコメント〉

- 郡上おどりを教えてくださってありがとうございました。
- オンラインでは踊りはちょっと難しかったです。
- ゆかたを着てみたいとおもいました。
- 機会があれば是非郡上おどりに行きたいです。

学生達は大変楽しめたようです。参加学生は学内でもほとんど初対面だったようですが、授業が終わるころには1つのグループとして団結できたようです。踊りも大変盛り上がっていました。今回のようにオンラインでも繋がれるのは大きな意味があると気付かされました。

(UOWcollege香港村上先生談)



交流の様子



郡上おどおり方講座

# 郡上おどおり 踊り方講座



三味線について説明

郡上おどおり八幡おはやしクラブ



## にほんご教室開催中止について

当協会の多文化共生事業のメインの一つであります「にほんご教室」につきましては、本年10月開催に向け鋭意準備を行ってまいりましたが、全国的に新型コロナウイルス感染症拡大の波が大きくなる中、郡上市周辺地域においても特に8月以降感染者数の増加が顕著になってきました。

こうした状況に鑑み、当協会といたしましては、受講者、ボランティア講師、協会員、関係者各位の健康上のリスク回避を最優先する観点から、本年度「にほんご教室」は開催を中止することといたしました。

昨年度に続いての中止であり、受講生、ボランティア講師ほか多くの方々のご期待・ご要望にお応えできないことは非常に残念で、かつ心苦しい限りではありますが、事情ご賢察のうえご了解賜わりたいと存じます。

当協会の「にほんご教室」は郡上市で暮らす外国人の方々の日本語学習機会提供だけでなく、地域・市民との接点づくりも目的です。新型コロナウイルス禍は人と人とを遠ざけましたが、近い将来収束することを信じ、より良い「にほんご教室」運営を探りながら来年度の教室再開の準備を進めてまいります。

(木下)



2019年の教室の様子

# ALT 紹介

郡上市のALT（英語指導助手）の先生にインタビューしました。  
町で見かけたら気軽に声をかけてあげてくださいネ！



**Thomas Reid Lawler**

トーマス、リード、ラーレ

**出身**▷米国シアトル生まれ

**出身大学**▷ワイオミング大学、地学専攻

2019年春に郡上に来ました。

**好きな食べ物**▷タコス、そば

**担当学校**▷大和中／白鳥中／和良中／八幡中

**趣味**▷スキー、ウィンタースポーツ、アウトドア

TVゲーム（マリオカート・フォートナイト）

**郡上の人へのメッセージ**▷郡上が大好きです。郡上の自然や文化や歴史が好きです。

いつも親切やおもてなしありがとうございます。



アウトドアを楽しむ

## 「やさしい英会話教室」開催について



毎年夏に開催の「やさしい英会話教室」ですが、残念ながら今年はコロナがまだ終息していないので、通常の英会話教室は昨年同様中止します。

その代わりに今年は少し趣向を替えて、動画配信を計画しています。

▶ 撮影時期

9月~10月

▶ 配信時期

年内

▶ 撮影場所

郡上八幡市街

▶ 内 容

ALTの先生と英語と日本語で郡上八幡を散策するビデオです。

各場面でキーワードになる英会話フレーズを入れた構成になります。



▶ 出演者

ALT又は市内在住の英会話講師・GIFAスタッフ

会員  
募集中

◆お申し込み・お問合せ  
郡上八幡国際友好協会  
(郡上市役所秘書広報課内)  
☎ 0575-67-1147



<https://gifa.info>



facebook



友だち追加